

福岡県米麦大豆生産改善速報 第3号

平成30年7月26日

福岡県

福岡県米麦品質改善協会

普通期水稻の生育概況と対策

1. 気象経過 [太宰府アメダス]

	7月15日～7月24日 (10日間)				
	平均気温	最高気温	最低気温	日照時間	降水量
	℃	℃	℃	hr	mm
本年	30.2	36.1	25.8	72.8	40.5
前年差(比)	+0.9	+1.7	+0.1	163	476
平年差(比)	+3.2	+4.5	+2.0	169	52

注) 平年は1981～2010年の太宰府アメダスの平均値。

2. 農林業総合試験場における生育概況

7月15日～7月24日の平均気温は平年より3.2℃高く、日照時間は69%多く、降水量は48%少なく、極めて高温多照で経過した。7月25日現在における水稻の生育は、草丈は平年並で、茎数は農産部の夢つくしと元気つくしを除き、平年より9～19%多かった。主稈葉数は平年より0.6～1.9葉多く、生育は進んでいる。

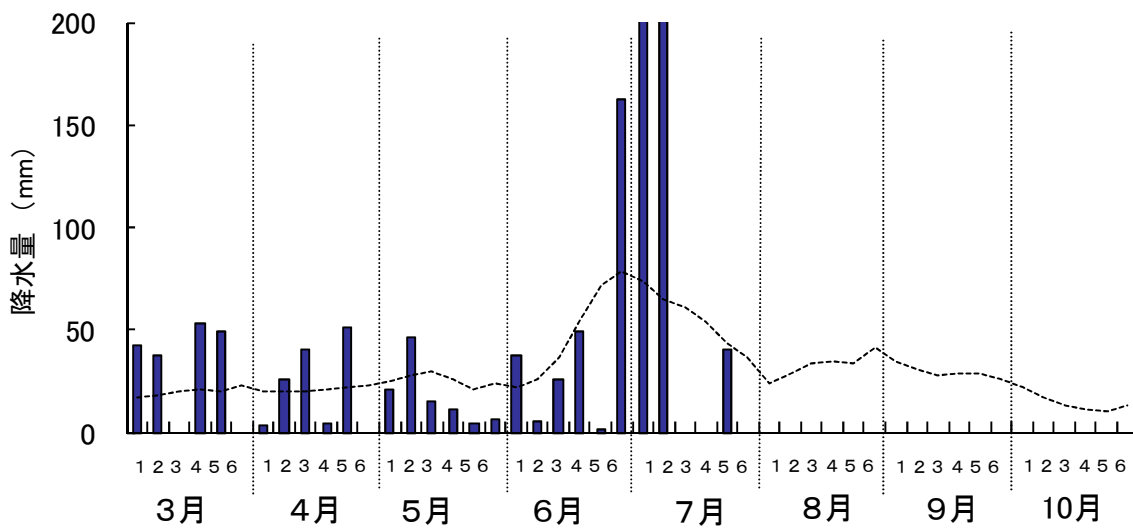
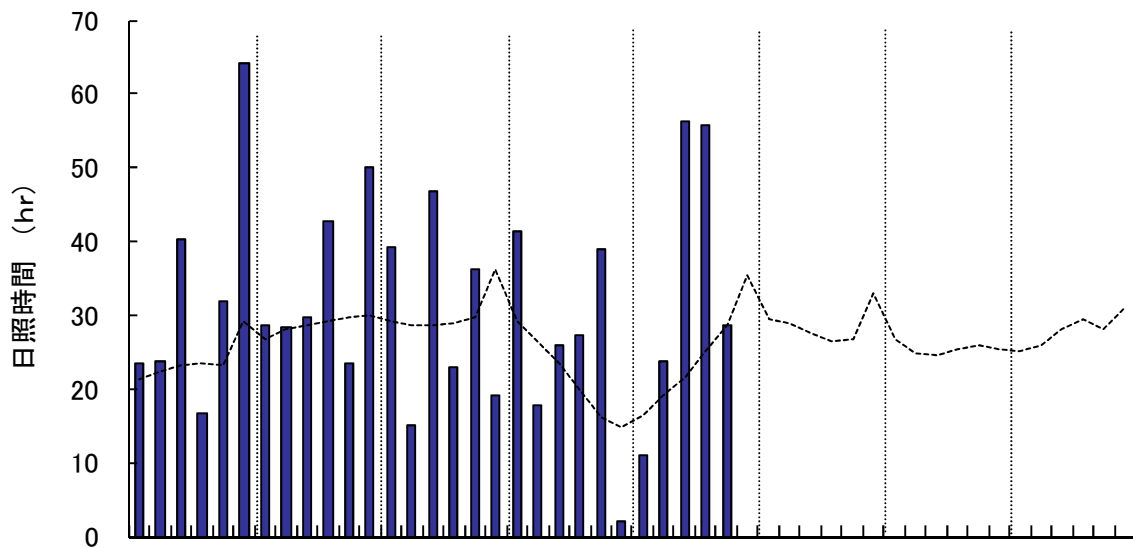
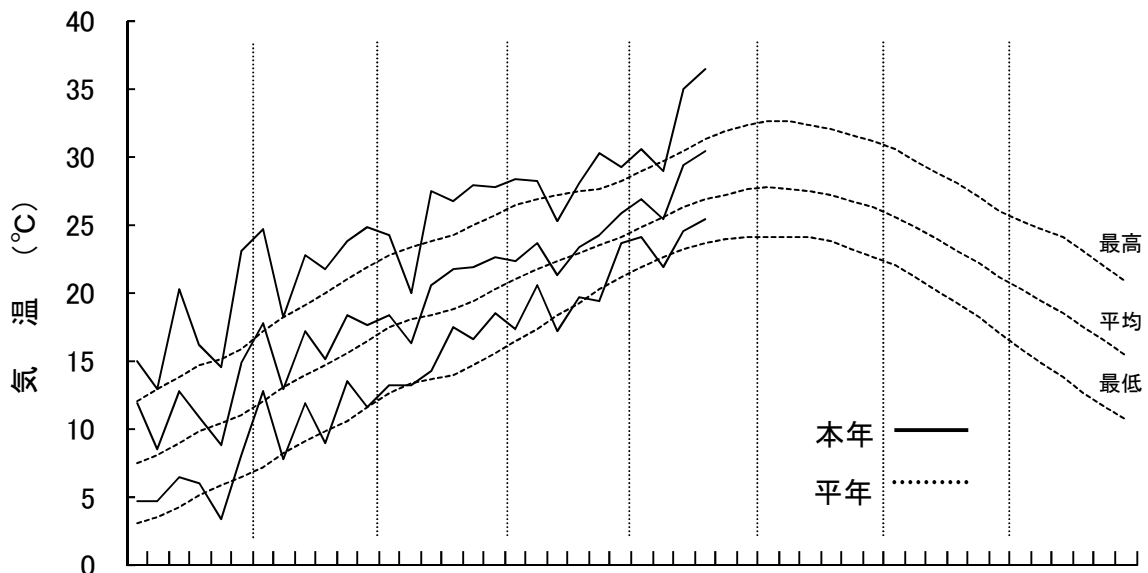
3. 当面の対策

- 1) 水 管 理 中晩生品種で中干しを実施していない場合は、有効茎が確保され次第、中干しを開始する。強い中干しは根を痛めるため、田面に小さい亀裂ができる程度とする。中干し終了後は間断かん水を行い、根の活力維持に努める。
- 2) 施 肥 出穂期は平年より早いと予想されるが、穂肥は幼穂長や葉色を確認して適期に施用する。
- 3) 病虫害管理 いもち病、ウンカ等の対策は、予察情報を参考に適期に行う。カメムシ対策として、畦畔草刈りは出穂期10日前までに実施する。

4. 農林業総合試験場における調査成績

調査場所	移植期	品種	年次	7月15日			7月25日				
				草丈 (cm)	m ² 当たり 茎数 (本)	主稈 葉数 (L)	草丈 (cm)	m ² 当たり 茎数 (本)	主稈 葉数 (L)	カー スケール	葉緑 素計
農産部	6/8	夢つくし	本年	72	372	10.7	75	381	13.3	4.0	37.1
			前年比(差)	92	83	+0.1	86	89	+1.2	±0	-0.1
			平年比(差)	116	78	+0.8	101	83	+1.9	±0	-2.1
	6/20	元気つくし	本年	44	294	8.6	64	385	11.0	3.7	36.4
			前年比(差)	84	107	+0.2	86	100	+0.2	-0.1	-4.0
			平年比(差)	96	89	+0.4	97	92	+0.9	-0.2	-3.0
ヒノヒカリ		本年	38	304	8.5	54	513	11.1	3.8	37.0	
		前年比(差)	82	104	±0.0	87	113	+0.4	±0	-3.7	
		平年比(差)	100	88	+0.3	97	109	+1.1	-0.2	-3.1	
筑後分場	6/20	元気つくし	本年	42	367	8.5	68	607	11.1	3.8	38.7
			前年比(差)	80	85	-0.4	92	98	-0.1	-0.1	-0.7
			平年比(差)	90	88	+0.1	100	119	+0.6	±0.0	-0.7
		ヒノヒカリ	本年	37	430	8.5	59	666	11.2	3.9	39.3
			前年比(差)	80	89	-0.3	87	97	+0.1	-0.1	-1.3
			平年比(差)	93	97	±0.0	96	114	+0.8	-0.1	-1.4
	実りつくし	本年	42	355	8.4	65	608	11.1	3.8	37.2	
		前年比(差)	83	78	-0.4	88	86	-0.1	-0.1	-2.2	
		前3年比(差)	86	89	±0.0	95	106	+0.4	-0.1	-3.9	

注) ①平年値は過去10か年の平均値。
 ②この値は暫定値で、今後変更することがある。



2018年(平成30年)夏作期間の気象(太宰府アメダス)